

開会式

令和8年1月15日(木)
岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール



開会のことば

あいさつ



(公財) 全国高等学校体育連盟研究部
副部長 山室 俊浩

祝 辞



(公財) 全国高等学校体育連盟
副会長 田島 正徳

歓迎のことば



愛知県教育委員会
教育長 川原 馨



愛知県高等学校体育連盟
会長 山脇 正成

課題研究：パネルディスカッション

令和8年1月15日(木)
岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール



【パネリスト】

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 教授 内田 良氏
早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 中澤 篤史氏
読売新聞東京本社編集局運動部 編集委員 田中富士雄氏

【司会】

(公財) 全国高等学校体育連盟研究部

活性化委員会 委員長 宮川 明



第1分科会 〈競技力の向上〉

【司会者】



静岡県高等学校体育連盟
理事長 片山 直恵

【助言者】



中京大学スポーツ科学部
准教授 後藤 晃伸

【発表者】



岩手県立南昌みらい高等学校
及川 雄輝



新潟県立佐渡高等学校
源氏 篤史



三重県立川越高等学校
酒井 佑紀



高知県立須崎総合高等学校
長井 海斗

第2分科会 〈健康と安全〉

【司会者】



三重県高等学校体育連盟
理事長 宮本 真輝

【助言者】



名古屋学院大学スポーツ健康学部
教授 丸山 洋生

【発表者】



尾道高等学校
田中 春助



広島県立総合技術高等学校
岩田 侑士



静岡県立浜松湖南高等学校
木村 剛典



香川県立香川東部支援学校
上田 将人



山梨県立富士北稜高等学校
千葉 瞭太郎

第3分科会 〈部活動の活性化〉

【司会者】



岐阜県高等学校体育連盟
理事長 三浦 昇太郎

【助言者】



東海学園大学スポーツ健康科学部
准教授 黒須 雅弘

【発表者】



群馬県立前橋商業高等学校
志賀 諭



山口県教育庁学校安全・体育課
西尾 泰



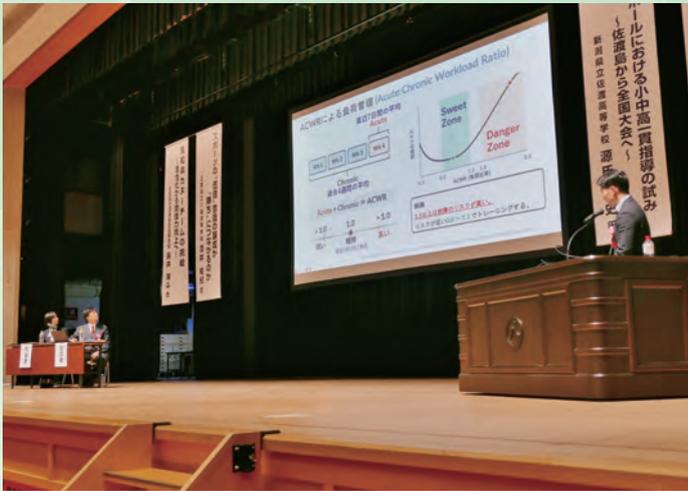
秋田県立大館鳳鳴高等学校
児玉 弘幸



愛知県立阿久比高等学校
若子 雄大

分科会

【第1分科会】「競技力の向上」(大ホール)



【第2分科会】「健康と安全」(第7集会室)



【第3分科会】「部活動の活性化」(4階ホール)



各分科会報告



- 【第1分科会】「競技力の向上」：静岡県高等学校体育連盟 理事長 片山直恵
【第2分科会】「健康と安全」：三重県高等学校体育連盟 理事長 宮本真輝
【第3分科会】「部活動の活性化」：岐阜県高等学校体育連盟 理事長 三浦昇太郎

全体講義





名城大学法学部教授・女子駅伝部監督
米田勝朗氏



表彰

令和8年1月16日(金)
岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール



優秀研究発表受賞者

【第1分科会】



三重県高体連
三重県立川越高等学校
酒井 佑紀

【第2分科会】



静岡県高体連
静岡県立浜松湖南高等学校
木村 剛典

【第3分科会】



愛知県高体連
愛知県立阿久比高等学校
若子 雄大

閉会式

令和8年1月16日(金)
岡谷鋼機名古屋公会堂 大ホール

あいさつ



(公財) 全国高等学校体育連盟
会長 井上 隆

次期開催地あいさつ



大分県高等学校体育連盟
理事長 丸尾文宣

開催県あいさつ



愛知県高等学校体育連盟
会長 山脇正成

閉会のことば



(公財) 全国高等学校体育連盟研究部
副部長 山室俊浩



令和8年1月14日(水)
岡谷鋼機名古屋公会堂

課題研究・分科会発表打合せ 兼 活性化委員会

4階ホール控室



発表者・助言者・司会者打合せ会（全体・分科会別）

第7集会室



令和8年1月14日(水)
岡谷鋼機名古屋公会堂 4階ホール

(公財) 全国高等学校体育連盟研究部 全体委員会



アトラクション

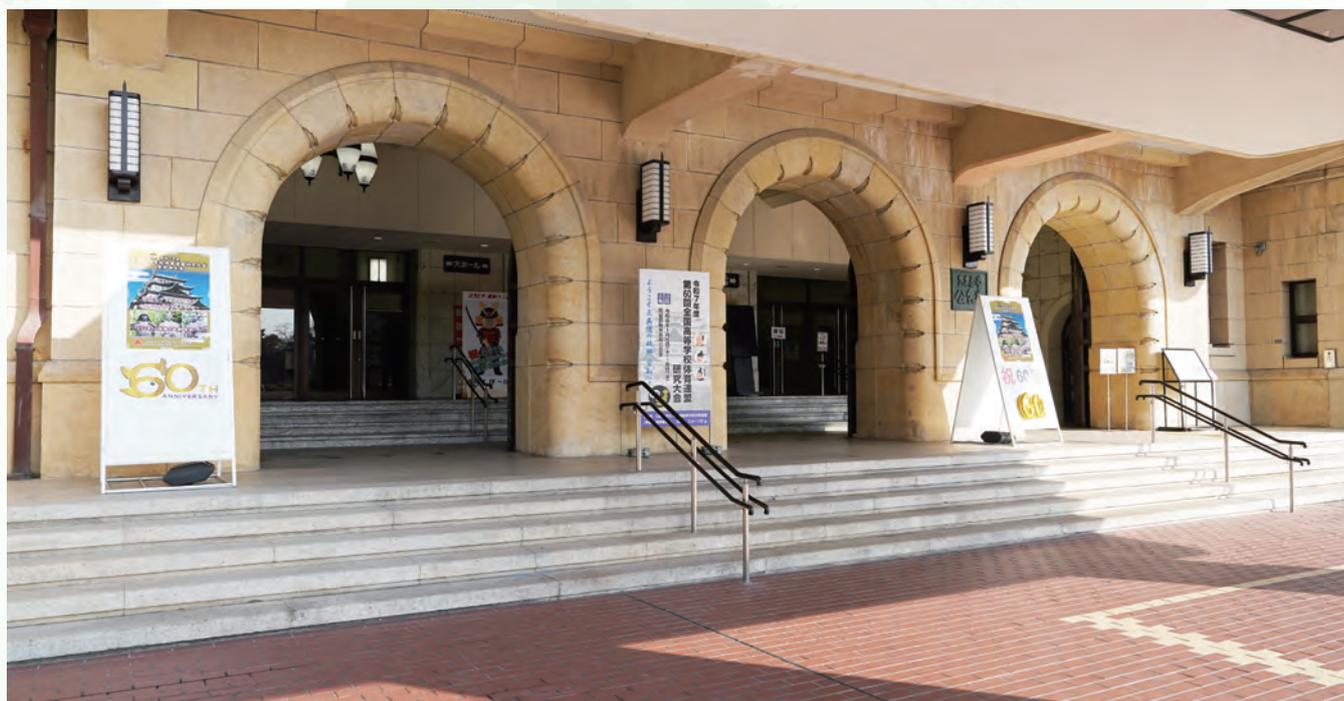
愛知県立旭丘高等学校 ダンス部&トーチ部



愛知工業大学名電高等学校 チアリーディング部



会場スナップ





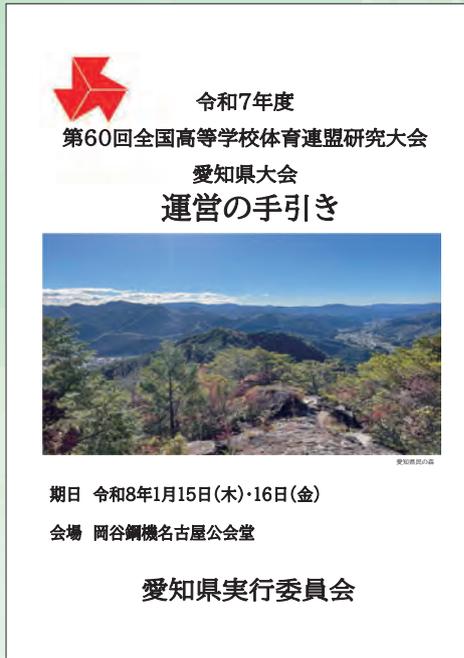
愛知県実行委員会・運営委員 集合写真



刊 行 物



【研究大会紀要】



【運営の手引き】



【研究大会報告書】

作 成 物



【第60回大会記念クリアファイル】



【第60回大会記念ハンドタオル】



【第60回大会記念スタッフポケットチーフ】



【第60回大会記念顔出しパネル】

配付物



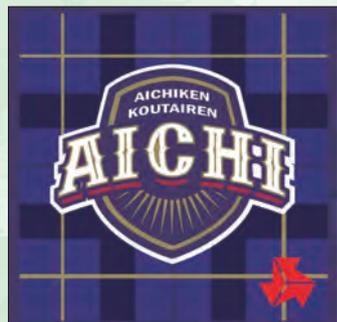
【研究大会紀要】



愛知県オリジナル
【[NO! スポハラ]活動推進資料】



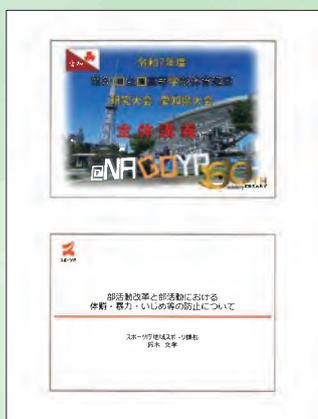
【記念クリアファイル】



【記念ハンドタオル】



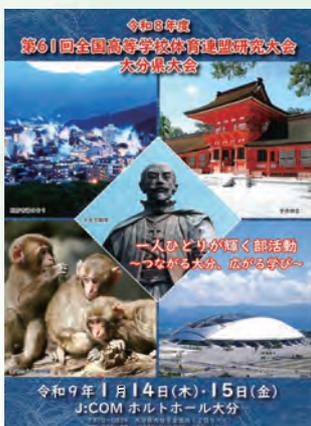
【パネルディスカッション資料】



【スポーツ庁講義資料】



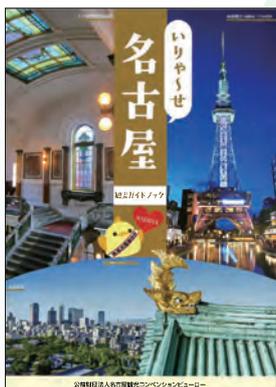
【講演資料】



【大分県大会チラシ】



【アジア・アジアパラ競技大会チラシ】



【愛知・名古屋観光ガイド】

- 【協賛企業チラシ】
- ・アスフィール株式会社
 - ・(株) アルペン
 - ・(株) 大修館書店
 - ・(株) モルテン
 - ・菅公学生服株式会社
 - ・クライムファクトリー株式会社
 - ・JES日本教育シューズ協議会
 - ・名古屋市美術館

2026年1月16日（金）読売新聞

高校部活 最先端の指導模索

名古屋で大会 顧問ら研究発表



部活動の課題について語る内田教授（16日、名古屋市昭和区で）

全国から高校スポーツの指導者が集まって研究成果を発表する「第60回全国高校体育連盟研究大会」（読売新聞社共催）が15日、名古屋市昭和区の岡谷鋼機名古屋公会堂で開幕した。部活動の顧問ら約600人が参加し、16日までに研究発表や講演が行われる。

研究大会は、指導者の能力向上を目的に毎年開催されている。今年の主題は「常識をアップデート」で、部活動の新たな視点を探る。開会式で県高体連の山脇正成会長は「急速な社会の変化に対して自らをアップデートし続け、部活

動を通じて高校生の成長を支えていきたいという願いを込めた。最先端の指導法を模索する実りある機会になることを期待する」と述べた。

初日の午前中は名古屋大

学の内田良教授らが「外から見た部活動の現状と未来」と題してパネルディスカッションを行った。内田教授は、通学する学校によって部活動の質が大きく異なる「部活ガチャ」があると問題提起した。中学生が校区を越えて活動ができる神戸市などを例に、不平等の解消や持続可能な部活動を構築するため、「地域の現状に応じたギリギリの答えを探っていくことが必要」と訴えた。

午後は「競技力の向上」「健康と安全」「部活動の活性化」の3テーマに分かれた分科会があり、各指導者らが研究成果を発表した。16日は名城大学女子駅伝部監督の米田勝朗教授によるアスリート育成論の講演などが行われる。

2026年1月17日（土）読売新聞

名城大駅伝部 育成論語る

名古屋 V7・米田監督講演



アスリートの指導法について講演する米田監督（16日、名古屋市昭和区で）

名古屋市昭和区の岡谷鋼機名古屋公会堂で開催された「第60回全国高校体育連盟研究大会」（読売新聞社共催）で16日、名城大学教授で女子駅伝部の米田勝朗監督がアスリート育成論をテーマに講演した。大会では優秀研究表彰なども行われ、2日間の日程を終えた。

米田監督は1995年に女子駅伝部を創部。全日本大学女子駅伝対校選手権で2005年に初優勝し、17年からは7連覇を達成した。創部当時は女子の長距離ランナーがおらず、部員もわずか2人だったが、15年以内に優勝する目標を掲げた。

初優勝までは、食事制限

で選手の体重を管理し、強度の高い練習を課した。し

かし、競技をやめる選手が出たり、卒業後に記録が伸びない選手が増加したりしたという。米田監督は、「選手の体も気持ちも全く考えなかった」と反省した。米田監督は、過度に口出しをせず、選手の自主性を尊重する指導に切り替えた。順位は一時的に落ちたが、徐々に部員の習慣が変化し、2度目の優勝につながった。米田監督は「学生たちに自分で考えて行動させる力、本質を見抜く力を養うのが大切」と教訓を伝えた。